

(記載例)

建設物 設置・移転・変更届
機械等

正

様式第20号 (第85条、第86条関係)

事業の種類	一般土木建築工事業	事業場の名称	○ブ○オ高陽新築工事作業所	常時使用する労働者数	20名
設置地	広島市安佐北区亀崎4-1-0		主たる事務所の所在地	広島市安佐北区口田2-8-0 電話 (082) 200-XXXX	
計画の概要	足場(12メートル)の設置のため				
製造し、又は取り扱う物質等及び当該業務に従事する労働者数	種類等		取扱量	従事労働者数	
				男	女
参画者の氏名	武○直○	参画者の経歴の概要	労働安全コンサルタント試験(建築)に合格		電気使用設備の定格容量
工事着手予定年月日	平成○年6月20日		工事落成予定年月日	平成×年7月19日	

平成○年6月16日

(株)○丸建設 代表取締役
事業者職氏名

○井○二

広島北労働基準監督署長 殿

備考

- 表題の「建設物」及び「機械等」並びに「設置」、「移転」及び「変更」のうち、該当しない文字を抹消すること。
- 「事業の種類」の欄は、次の業種を除き、日本標準産業分類の中分類により記入すること。
化学調味料製造業 動物油脂製造業 紡績業 染色整理業 紙加工品製造業 セロファン製造業 新聞業 出版業 製本業 印刷物加工業 機械修理業
- 「設置地」の欄は、「主たる事務所の所在地」と同一の場合は記入を要しないこと。
- 「計画の概要」の欄は、建設物又は機械等の設置、移転又は変更の概要を簡潔に記入すること。
- 「製造し、又は取り扱う物質等及び当該業務に従事する労働者数」の欄は、別表第7の13の項から24の項まで(22の項を除く。)の上欄に掲げる機械等の設置等の場合に記入すること。
この場合において、以下の事項に注意すること。
イ 別表第7の21の項の上欄に掲げる機械等の設置等の場合は、「種類等」及び「取扱量」の記入は要しないこと。
ロ 「種類等」の欄は、有機溶剤等についてはその名称及び有機溶剤中毒予防規則第1条第1項第3号から第5号までに掲げる区分を、鉛等についてはその名称を、焼結鉍等については焼結鉍、煙灰又は塵埃スライムの別を、四アルキ

- ル鉛等については四アルキル鉛又は加鉛ガソリンの別を、粉じんについては粉じんとなる物質の種類を記入すること。
- 「取扱量」の欄には、日、週、月等一定の期間に通常取り扱う量を記入し、別表第7の14の項の上欄に掲げる機械等の設置等の場合は、鉛等又は焼結鉍の種類ごとに記入すること。
- 「従事労働者数」の欄は、別表第7の14の項、15の項、23の項及び24の項の上欄に掲げる機械等の設置等の場合は、合計数の記入で足りること。
- 「参画者の氏名」及び「参画者の経歴の概要」の欄は、型枠支保工又は足場に係る工事の場合に記入すること。
- 「参画者の経歴の概要」の欄には、参画者の資格に関する職歴、勤務年数等を記入すること。
- 別表第7の22の項の上欄に掲げる機械等の設置等の場合は、「事業場の名称」の欄には建築物の名称を、「常時使用する労働者」の欄には利用事業場数及び利用労働者数を、「設置地」の欄には建築物の住所を、「計画の概要」の欄には建築物の用途、建築物の大きさ(延床面積及び階数)、設備の種類(空調調設備、機械換気設備の別)並びに換気の方法を記入し、その他の事項については記入を要しないこと。
- この届出に記載しきれない事項は、別紙に記載して添付すること。